

(参考資料1)

使用料実態調査の実施

下水道使用料の実態調査(案)

- 各種統計等で捕捉できない下水道使用料の実態を把握し、現状の課題等を明らかにするため、各地方公共団体へのアンケート調査を実施予定(8月下旬～9月上中旬)。
- 当該調査結果を踏まえて、検討の方向性について本検討会で引き続き議論。
- 主な調査予定項目は以下のとおり。

大分類(回答者)	中分類(調査項目)	小分類(具体的調査内容)
全団体	現行の使用料体系	使用料算定期間、使用料対象経費の算出方法・範囲、基準外繰入の状況、基本水量制や累進度の課題、減免対象・金額・財源 等
	使用料見直し体制	庁内ルールの有無、検討体制構築上の課題 等
	住民理解	広報・広聴の具体的取組、今後強化したい取組 等
直近5年以内の改定団体	改定内容	使用料算定期間、改定理由、改定目的、平均改定率、使用料対象経費の範囲、使用料体系の種類、水量区画数、累進度、基本水量 等
	検討体制	直営・委託の別、ノウハウの活用状況、改定前後の比較対象 等
	住民理解	広報媒体、広報内容 等
	「基本的考え方」への準拠	準拠の有無、総括原価の配賦状況(固定費割合を中心に) 等
直近5年以内に改定していない団体	検討状況	使用料改定の必要性の認識、検討の有無、検討したが改定しなかった理由、検討しなかった理由 等
	検討する上での課題	ノウハウの蓄積状況、必要なデータの収集状況 等
	改定していないことの影響	今後の懸念事項 等